



進路だより

一関学院高等学校 進路指導部

【 第7号 】 文責 _____

令和6年11月5日(火) 発行

10月に入り、だんだん肌寒い日が増えてきましたね。気温も低くなり、空気が乾燥する季節が近づいてきているので、季節の変わり目はいつも以上に体調管理に気をつけましょう。ところで、皆さんは10月を旧暦で何というか知っていますか？正解は、「神無月(かんなづき)」といいます。10月は、出雲大社に全国の神様が集まって一年のことについて話し合うため、出雲大社がある出雲以外には神様がいない月であるということから、「神無月」という名前が付いたという一説があります。このように、聞いたことはあるけれどきちんと意味を知らないということは、皆さんにもたくさんあるのではないのでしょうか。今年の秋は、自分の知らないことに興味を持って、「知識を広げる秋」にしましょう！



大学訪問研修が実施されました！

10月7日(月)に、1・2年生の特進コース、2年生の進学コースを対象にした大学訪問研修が実施されました。今回の大学訪問研修では、宮城県仙台市にある東北学院大学、東北福祉大学の二大学にご協力をいただき、大学とはどのような場所なのか、どのような学びができるのかを実際に見て学ぶことができました。

午前中に訪問した東北福祉大学では、学部の概要説明が行われた後、福祉行政学科の_____先生による「医療経済」の模擬授業をしていただきました。「医療経済」と聞くと一見馴染みのない、難しい内容の授業に感じてしまいがちですが、実際に模擬授業が始まると、高額医療費についてなどの身近な問題が取り上げられていたため、自分自身と置き換えながら興味深い話を聞くことができました。

また、本校を卒業し、現在東北福祉大学4年生で、地方上級公務員にも合格した_____さんから、公務員試験合格のために取り組まなければならないことについて等の話を聞いた後、キャンパス内を案内していただきました。キャンパスを見学しながら、_____さんに質問をしたり、学内の説明をしてもらったりと、有意義な時間を過ごせたかと思います。

午後には、東北学院大学に訪問させていただきました。はじめに入試概要を説明していただいた後、東北学院大生による学校の施設案内が行われました。今回訪問した東北学院大学の五橋キャンパスは、2023年4月に開学したばかりなので、見学をしながら新しい施設や整った学習環境に驚いた生徒もいたのではないのでしょうか。そして、東北学院大学はキリスト教をもとにした建学の精神を掲げていることも特徴の一つで礼拝堂を保有しており、大学の中に礼拝堂があることも新鮮でした。本校から東北学院大学を志望する生徒は毎年複数人いるので、キリスト教について勉強をしてみるのもいいのかもしれません。

今回の大学訪問研修に参加した生徒の、研修を通して「高校時代に取り組んでおくべき」だと思ったことを抜粋して紹介します。今回参加できなかった生徒も、進学を希望している人はこれを参考に、今からでも進路実現に向けて取り組めることを見つけてみてください。

大学訪問研修を通して「高校時代に取り組んでおくべき」だと思ったこと

- ・すべての教科を妥協せず勉強すること
- ・基礎をしっかりと身につけること
- ・自主的に勉強する習慣付けをすること
- ・興味を持ったことに対しては、積極的に調べてみたり、詳しい人に相談したりすること
- ・様々な大学のオープンキャンパスに参加し、体験してみること
- ・自分が就きたい職業、学びたい分野を早めに決めておく
- ・小論文対策は必ず取り組まないといけない
- ・ニュースや本を日頃から見たり読んだりする
- ・部活動で結果を残す
- ・自分の得意なことを磨く



「卒業生から学ぶ会」が開催されました

10月28日(月)の1、2校時に「卒業生から学ぶ会」が開催されました。

本校を卒業し、それぞれの場所で頑張っている先輩方から直接話を聞いたことで、将来の自分自身の姿が想像しやすくなったと思います。

大学に進学した先輩方からは、「様々なことにどんどん挑戦していくことが大事」だということや、「他の大学と比較しながら大学選びをした方が良い」こと、「大学は高校よりも自由度が高いため、自分自身が努力をすれば問題なく単位を取ることができるが、やるべきことをやらないと簡単に単位を落としてしまう」ということを教えていただきました。大学に入ってから生活は、高校生の時よりも自己責任が問われる場面が増えてきます。自分自身の選択や努力が、その後の人生に大きく影響することが身に染みて分かっている先輩方の言葉は、皆さんにも非常に響いたのではないのでしょうか。自分の人生に後悔しない選択ができるよう、選択肢の幅を広げるためにも、今から少しずつ努力を重ねていきましょう。

企業に就職した先輩方からは、「社会に出ると主体性、報連相、コミュニケーション能力が重要になってくる」ということ、「何事も期限を守ることが大事」だということ、「自分自身の行動が、会社や職場での信用問題に関わってくるため、責任が非常に重い」ということを教えていただきました。ただでさえ、大学生でも高校生の時より自分自身で背負う責任が大きくなるのに、社会人になると自分自身のことだけではなく、職場の方や会社の責任も背負わなければなくなるので、さらに慎重に物事を考え、行動する必要があります。また、時間を守ることや提出物の期限を守ること、自己判断せず、共有しながら仕事を行うことは、自分自身の信頼に繋がるため、現在遅刻してしまうことが多い人や、提出期限を守れていない人は、必ず高校生のうちに直す努力をしましょう。

今回の「卒業生から学ぶ会」で見ることができた、皆さんと年の近い先輩方がそれぞれ頑張っている姿は、教員にも生徒にも大きな刺激を与えてくれました。皆さんも本校を卒業した後は、今回講師として来てくれた先輩方のように、立派な姿を見せてくれることを楽しみにしています。

今回ご協力いただいた講師の皆さん

- | | |
|---------------------|----------------|
| ○東北学院大学 工学部 電気電子工学科 | _____さん (R2卒) |
| ○盛岡大学 文学部 社会文化学科 | _____さん (R2卒) |
| ○岩手医科大学 看護学部 看護学科 | _____さん (R5卒) |
| ○東日本旅客鉄道株式会社 | _____さん (R元卒) |
| ○株式会社佐原 | _____さん (R3卒) |
| ○川嶋印刷株式会社 | _____さん (H30卒) |
| ○花巻市消防 | _____さん (R5卒) |

本当にありがとうございました！！

